

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	10	事業名	地域振興事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみたい」でつながるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款一 項 一 目)			
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市みんなで作るまち条例、第6次長久手市総合計画			2-1-8 地域振興費
事業開始の背景、経緯等	高齢化・人口減少・大規模災害の課題を乗り越え、将来にわたって住みよい長久手市にするために、地域住民自らが地域の将来を考え、地域が一体となって、地域コミュニティの活性化を図り地域課題の解決に取り組む必要がある。					
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 概ね小学校区単位のまちづくり組織(まちづくり協議会)を設置する。地域コミュニティの活性化や地域課題の解決のための活動に対する支援、それらの活動が安心してできるような環境の整備を行う。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) まちづくり組織、また地域課題の解決のための活動に取り組む団体				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) まちづくり組織や地域コミュニティにおいて、自主的な地域課題の発掘とその解決に向けた活動の実施、また自立した運営を目指す。				

項目	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
事業費(A)	千円	予算	30,083	25,176	32,578	28,253	25,481
		決算	20,299	20,997	23,354	23,153	
人件費(B)	千円	決算	14,315	15,086	16,351	16,351	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	34,614	36,083	39,705	39,504	
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	-		-	-	-	-	-
対象あたりコスト(C/D)	千円		-	-	-	-	-

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
			(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
まちづくり協議会の設立数	件	目標	1	2	2	2	2
		実績	1	1	2	2	
(指標の設定根拠) まちづくり協議会は小学校区単位で、地域の課題を解決するために組織された団体である。現在は、まちづくり協議会の設立に向けて、小学校区ごとで話し合いを進めている状況であり、まちづくり協議会の設立を通じて、地域コミュニティの活性化等を図るため、設立数を評価指標とする。 (前年までと変更した場合はその理由)			(数値目標の根拠) 西小学校区 設立済 市が洞小学校区 設立済 北小学校区 令和3年度設立予定 南小学校区 未定 長久手小学校区 未定 東小学校区 未定				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 概ね小学校区単位ごとにまちづくり協議会を設置していく予定であるが、小学校区と自治区との境界が異なることが課題である。地域のあり方も含めて考えていく必要があるため、時間がかかる。				
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) まちづくり協議会が設立された西小学校区では、毎月常任委員会及び運営会議を、市が洞小学校区では、毎月役員会、年に3回運営会議を開催している。				
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) これまでの西小学校区、市が洞小学校区の先行事例にとらわれず、地域のあり方を踏まえた手法が必要である。例)まちづくり協議会の活動拠点である共生ステーションを軸としたまちづくり協議会の設立。				

事業を構成する事務事業①	地域振興事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2) 【アクションプラン】 まちづくり協議会設置数【累計】	団体	見込	2	2	3	3	3	
		実績	2					
(3) 【アクションプラン】 まちづくり協議会設立準備会設置数【単年】	団体	見込	1	1	0	0	1	
		実績	1					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 共生ステーションには様々な地域の相談(子育て、校区内の危険箇所、生活困窮、認知症の疑いのある方の対応、自治会の相談等)が寄せられた。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	地域振興事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2)	件数	見込						
		実績						
(3)	件数	見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	地域振興事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
(2)	団体	見込						
		実績						
(3)	件数	見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 地域のあり方を踏まえた手法で取り組む。 地域共生ステーションの機能を充実させてまちづくり協議会の設立を図る。				
中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和3年度中に北小学校区まちづくり協議会を設立させる。 令和5年度中までに南小学校区まちづくり協議会設立準備会を設立させる。				

内部意見	<p>総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。</li> <li>・まちづくり協議会へ支出するまちづくり事業交付金について、子ども会やシニアクラブなど、地域を拠点にして活動している団体への補助金等と統合し、一括交付としてください。困難であれば課題を抽出し、1つずつクリアできるようロードマップを示してください。</li> <li>・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」、「市民参加の仕組みづくり」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。</li> <li>・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。</li> </ul>
内部意見への回答	